

報告2 令和3年度「相互交流を生かした人材育成講座」について

1 令和3年度の講座について

(1) 相互交流を生かした人材育成講座について

(第33回環境教育・環境学習ネットワーク会議資料抜粋)

(1) 人づくり

①人材育成講座

ア 相互交流を生かした人材育成講座

環境教育活動を行っている市民・市民活動団体へ環境に関わる知識の情報提供を行い、活動者のスキルアップを目指す。

【令和3年度講座案】

テーマ：環境（廃棄物行政）の最新の取り組みを知る

内容：「横須賀ごみ処理施設（エコミル）」の見学を予定

令和3年度は、令和2年3月に稼働した新たな「横須賀ごみ処理施設（エコミル）」の見学を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止。

第33回会議で、「横須賀ごみ処理施設（エコミル）」の施設見学を提案しましたが、現時点で施設見学を見合わせており、見通しが立っていない状況です。

この講座は、例年10月頃の開催としているため、他の施設での開催も検討しましたが、コロナ禍での施設見学そのものが、難しい状況にあります。

そのため、次回の会議（10月頃を予定）で、情勢を見ながら12月または令和4年1月の開催を視野に、改めて提案します。

(2) 教員向け環境学習講座について

「相互交流を生かした人材育成講座」と同内容で予定していましたが、施設見学を見合わせていることから、講座内容を変更し開催することとしました。

日時：令和3年7月29日（木） 9：30～12：00

テーマ：教員向け〈博物館たんけん〉と〈平和中央公園はっけん隊〉

内容：「横須賀市自然・人文博物館」の、普段は見るできない資料室などバックヤードの見学と、令和3年4月にリニューアルした「平和中央公園」をフィールドに、博物館と市民が公園の身近な動植物を調べる「平和中央公園はっけん隊」の取り組みを体験します。

講師：横須賀市自然・人文博物館 自然部門担当学芸員

対象：市内小中学校教員 約20人